

# MORIWAKI **NEW** PRODUCT INFORMATION

## '06~'08 CBR1000RR ZERO EXHAUST



ZERO GP ANO

バックステップキット



スキッドパッド ストリート BK



CBR1000RR用マフラー好評発売中！  
バックステップ/スキッドパッドのラインナップ  
もあります。ZERO GPはサイド、センターの  
2本出でZEROのS/Oはセンターの1本出し  
となっています。  
また、レース用のフルエキゾーストタイプの  
マフラー/バックステップ/スキッドパッドも  
ラインナップ。

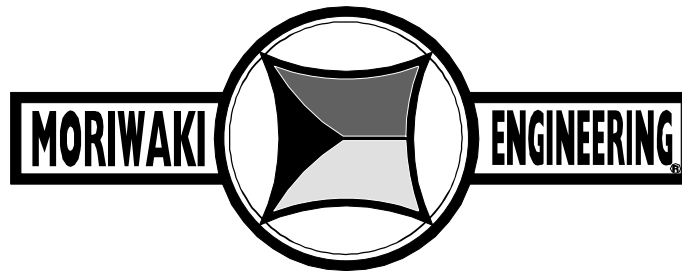
マフラー	PART No.	価格	価格(税込)	PIPE / SILNCER	dB
ZERO GP ANO	01810-L31C6-00	195,000-	204,750-	ステンレス/チタン	94
ZERO GP WT	01810-L21C6-00	195,000-	204,750-	ステンレス/チタン	94
ZERO OVAL ANO S/O	01810-LK1C6-00	95,000-	99,750-	ステンレス/チタン	94
ZERO OVAL WT S/O	01810-LJ1C6-00	95,000-	99,750-	ステンレス/チタン	94
スキッドパッド	PART No.	価格	価格(税込)	備考	
BLACK STREET	05030-21199-00	9,800-	10,290-	'04~'09対応	要カウル加工
WHITE STREET	05030-20199-00	9,800-	10,290-	'04~'09対応	要カウル加工
BLACK RACING	05030-11199-00	8,200-	8,610-	'04~'07対応	要カウル加工
WHITE RACING	05030-10199-00	8,200-	8,610-	'04~'07対応	要カウル加工
バックステップキット	PART No.	価格	価格(税込)	備考	
	05060-201C6-00	60,000-	63,000-	'06~'07対応	



株式会社モリワキエンジニアリング

〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町6656-5  
TEL 059-370-0090 FAX 059-370-0152

WWW.MORIWAKI.CO.JP



# MORIWAKI BACK STEP KIT

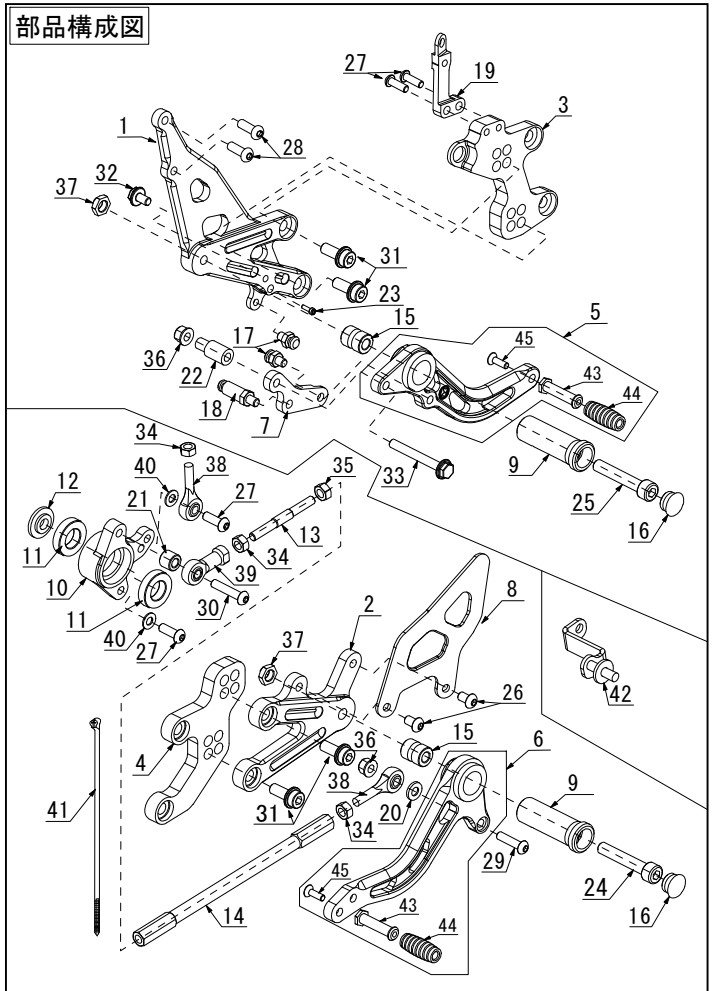
ホンダ 06-07 CBR1000RR

## 取扱説明書

**△作業される前に必ずお読み下さい**

### 【パーツ一覧】

No	部品番号	商品名	入数	単価(5%税込)
1	500118DR	ステッププレート RH	1	¥10,395
2	500118DL	ステッププレート LH	1	¥10,395
3	501018DR	ステップホルダー RH	1	¥7,245
4	501018DL	ステップホルダー LH	1	¥5,355
5	5006003B	ブレーキペダル	1	¥10,290
6	5006004C	チェンジペダル	1	¥10,290
7	500618C0	ブレーキペダルステー	1	¥2,415
8	5003002L	ガードL、ステップ	1	¥4,410
9	50050001	ステップパター	2	¥3,465
10	50061620	チェンジリンク	1	¥7,770
11	BBRC0001	ヘアリング 6902ZZ	2	¥997
12	50171620	ワッシャー、チェンジリンク	1	¥777
13	0024M060	スタッドホルト M6×L60	1	¥1,575
14	00240200	チェンジロッド M6×200	1	¥1,995
15	00131620	ヘアリングカラー	2	¥777
16	05150001	キャップ、ステップパター	2	¥420
17	50091871	スプリングフックピン	2	¥630
18	50090005	スプリングフックピン	1	¥1,575
19	500418D1	ステー、ヒートガード	1	¥4,410
20	A1206030	カラー Φ6.2×Φ12×L3	1	¥231
21	A1206120	カラー Φ6.2×Φ12×L12	1	¥262
22	501618D1	カラー、ヒロボール	1	¥777
23	CB03010U	キャップホルト3×10	1	¥26
24	CB08045U	キャップホルト8×45	1	¥131
25	CB08050U	キャップホルト8×50	1	¥131
26	BB06010U	ホタンキャップホルト6×10	2	¥52
27	BB06018U	ホタンキャップホルト6×18	4	¥73
28	BB06020U	ホタンキャップホルト6×20	2	¥73
29	BB06025U	ホタンキャップホルト6×25	1	¥73
30	BB06030U	ホタンキャップホルト6×30	1	¥73
31	90140-08020-31	ホルト、フランジソケット8×20	4	¥131
32	FB06010U	フランジ六角ホルト6×10	1	¥73
33	FB06050U	フランジ六角ホルト6×50	1	¥73
34	NT060000	ナット6mm	3	¥26
35	NT06000L	ナット6mmL	1	¥52
36	FU060000	フランジロックナット 6mm	2	¥105
37	U308000U	3種UナットM8	2	¥105
38	00JAMR06	ヒロボールオスM6	2	¥2,625
39	00JAFR06	ヒロボールメスM6	1	¥2,415
40	HW06000U	ワッシャー 6mm	2	¥26
41	TPB36300	タイヤップ 3.6×300	1	¥84
42	64603-201C6-00	ステー、リヤアンダーカバー	1	¥1,659



No	部品番号	商品名	入数	単価(5%税込)
43	00060003	ペダルノブ	2	¥934
44	00980001	ラバー、ペダルノブ	2	¥472
45	SB06025U	テーパークャップホルト 6×25	2	¥78

## 【製品名】ホンダ 06-07 CBR1000RR バックステップキット (Parts No 05060-201C6-00)

【仕様】 《適応車種》 車種名 '06 CBR1000RR

《マフラー》 スタンダード、モリワキ製マフラー

《ポジション》 15mm アップ、15mm バック  
15mm アップ、25mm バック  
25mm アップ、15mm バック  
25mm アップ、25mm バック

《その他》 正, 逆チェンジ仕様  
タンデムステップ使用可能  
サイドスタンドで取付け可能  
国内仕様は、サイドカバーの加工が必要

### ⚠️ 注意事項

- ① 作業はエンジンが十分冷めてから行って下さい。エンジンやマフラーに触れて火傷をする可能性があります。
- ② 作業する時は、けが防止のため、軍手を着用して下さい。
- ③ エンジンを始動する場合には、必ず換気の良い場所で行って下さい。
- ④ ステップ取付け時には、プレートの脱落、マスターシリンダーの緩みなどのトラブルが発生しないように各部の締め付けを十分確認して下さい。特にブレーキ周りの取付け不良は、大事故を引き起こす可能性があります。
- ⑤ 装着後、ステップが各部と干渉していないか必ず確認して下さい。
- ⑥ 本製品は出荷時に仮締めしてある部品がありますが、取付け時には、必ず本締めして下さい。
- ⑦ 走行中の振動により、ボルト類が緩むことがありますので、必要に応じて増し締めをして下さい。  
特に転倒時には緩みやすくなりますので必ず点検をして下さい。
- ⑧ 本製品は、基本的にスタンダード車両を対象としています。取付け車両にマフラー、スイングアーム、フレーム等の改造箇所がありますと装着できない場合があります。
- ⑨ 不正な取付けによるステップ破損等の返品は、お受けしておりませんのでご了承下さい
- ⑩ 転倒歴のある車両では、フレームのステッププレート取付け部分が曲がり、取付かないケースがありますのでご注意下さい。

### 【準備物】

〈工具〉 ヘキサゴンレンチ 4mm、5mm、6mm、8mm 各1本  
スパナ 8mm 1本  
スパナ 10mm 2本  
スパナ 12mm 1本  
スパナ 13mm 1本  
スナッピングプライヤー、トルクレンチ、ラジオペンチ、スプリングプラー

〈工具〉 国内仕様の車体(サイドカバーの加工)に必要な  
ハンドドリル、ドリルφ10、ヤスリ、ニッパー等

〈その他〉 軍手、ネジ止め剤、グリス、ウエス

### 【締め付けトルク】

標準締め付けトルク

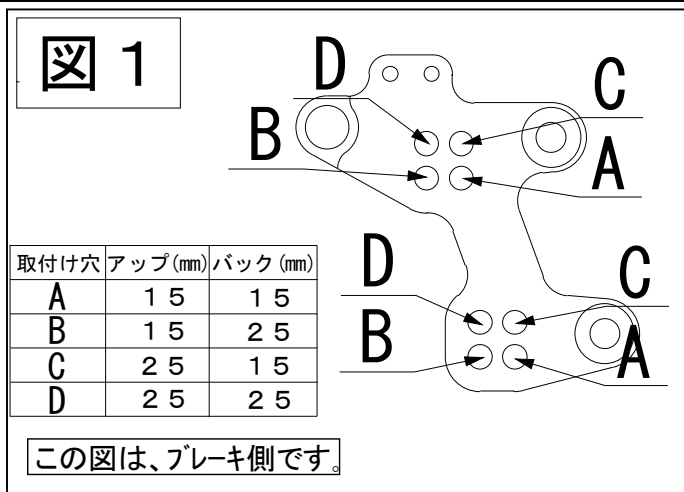
ネジ径	N-m	kgf-m	lbf-ft
M6 ボルト、ナット	10	1.0	7
M8 ボルト、ナット	22	2.2	16

《1. ポジションを決定する》

ポジションを決定します。

ステップホルダーには4つのポジションがあります。各ポジションにおけるスタンダード(以下、STD.とする)との位置関係は右図のようになります。

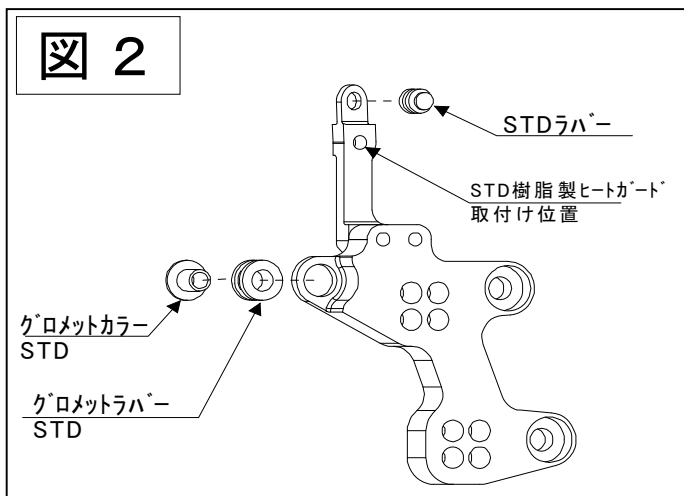
(右図参照 図1)



《2. モリワキステップの取付け》

右側ステップ

① ホルダープレートにSTD. ステップからグロメットカラーとグロメットラバーを取り外し、ホルダープレートに取り付けます。(右図参照 図2)

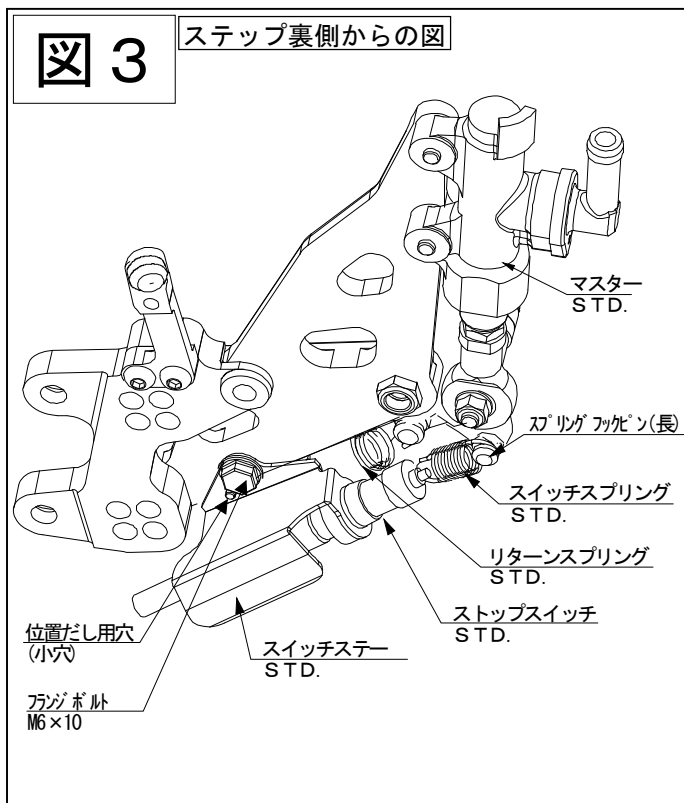


② 流用するSTD. パーツをバックステップに付け替えます。  
(マスターシリンダー、ストップスイッチスイッチステー、スイッチスプリング、リターンスプリング)

③ リターンスプリングをペダルとステッププレートのスプリングフックピン(短)の溝に引っ掛けます。

④ スwitchステーの位置だし用穴(小穴)をステッププレートから突き出しているM3ボルトに合せて、取り付け、M6×10のフランジボルトで固定してください。

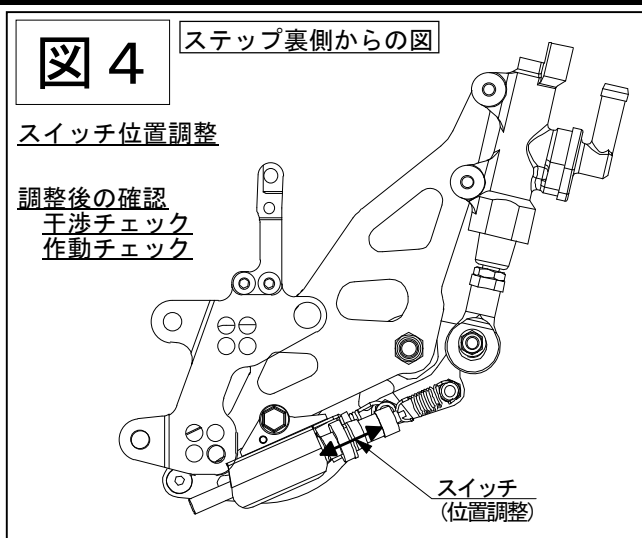
⑤ スwitchスプリングをペダルのスプリングフックピン(長)の溝に引っ掛けます。



右図を参照し、間違いの無い様に組んで下さい。  
ストップスイッチのコードの長さが足りない時は、前の方(エンジン側)から、コードを必要な分だけ、たぐり寄せて取り付けして下さい。

- ⑥ 車体にステップを取り付ける。
- ⑦ ストップランプスイッチを調整する。  
(ペダルを作動させてストップランプが付くか確かめる。図4参照)
- ⑧ 各部分が干渉していないかチェックする。  
ボルト、ナットの締め忘れが無いかチェックする。

**特にペダル等は稼働させてチェックして下さい。**



## 左側ステップ

- ① 車体にステップを取付ける。

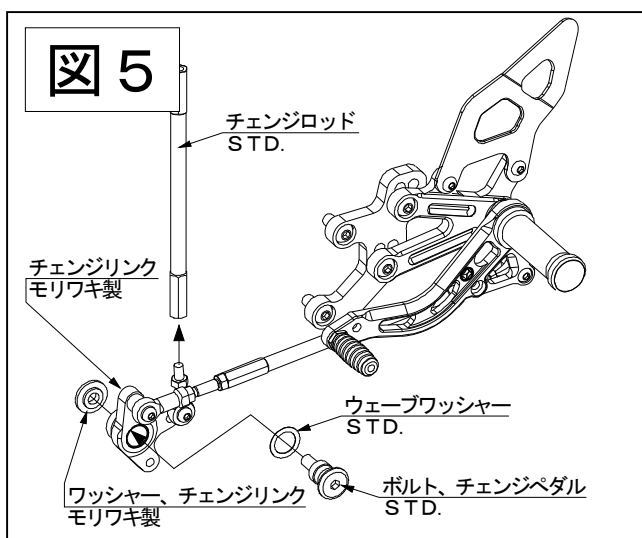
チェンジペダル(STD.)を取り外し、チェンジリンク(モリワキ製)を取り付けます。

その時、ウェーブワッシャー(STD.)とチェンジペダルボルト(STD.)を使用して下さい。  
(図5参照)

又、チェンジペダルボルトは、定期的にグリスアップを行って下さい。

- ② 各部分が干渉していないかチェックする。  
ボルト、ナットの締め忘れが無いかチェックする。

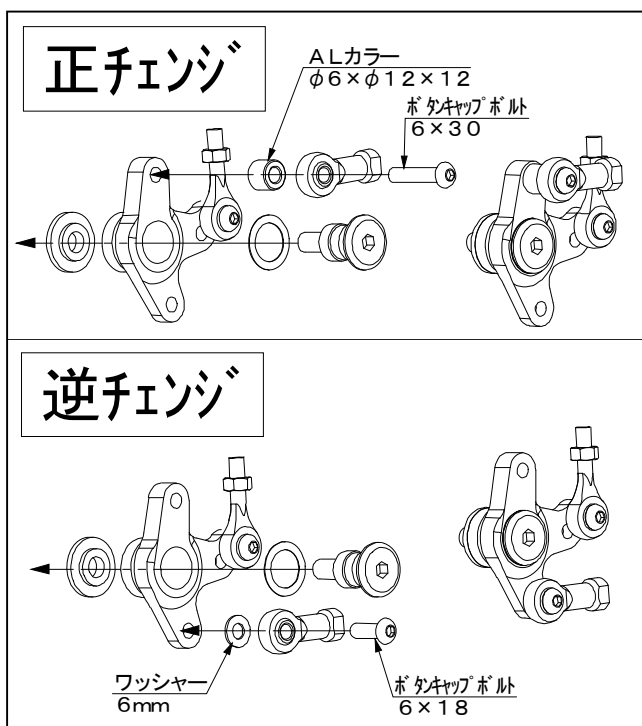
**特にペダル等は稼働させてチェックして下さい。**



## 正、逆チェンジの調整

正チェンジと逆チェンジは、取り付け位置及び、構成パーツが異なります。

右図を参照し、間違いの無い様に組んで下さい。

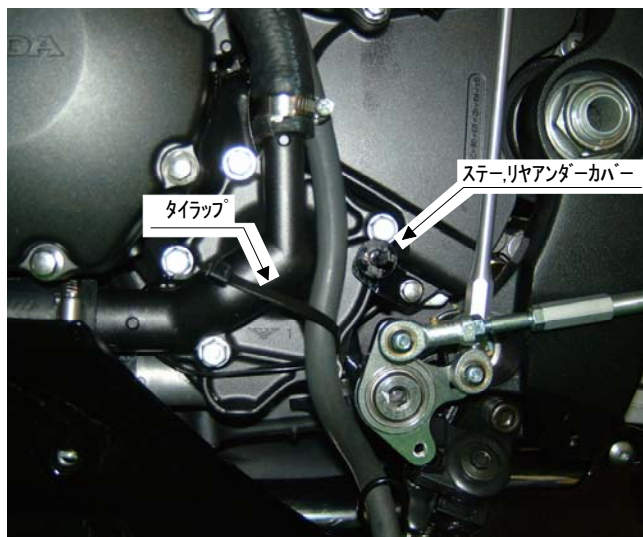


ホースの取りまわしの調整

チェンジペダル取り付けボス横のホースの取りまわしを

付属のタイラップを使って、ペダル作動時に接触しない様に調整して下さい。

(右図参照)



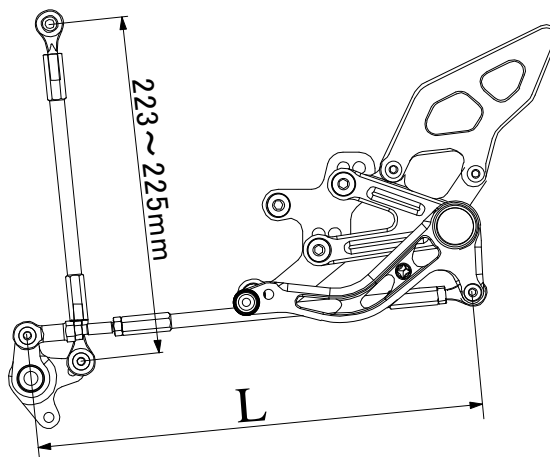
チェンジロッドの調整

チェンジロッドをねじ込み、チェンジペダルの高さを調整します。ピロボールへのねじ込み量が足りない、あるいは多すぎて好みの高さを得られない場合には、チェンジアームの角度を変えて、再度チェンジロッド長さを調整して下さい。(右図参照 図6)

**警告** タイロッドボルトとチェンジロッド、両側ピロボールとのねじ込み量をそれぞれ最低6mm(6回転)以上確保して下さい。6mm以下になるとネジ山を損傷し、チェンジロッドが外れる恐れがあり大変危険です。

**注意** チェンジロッド Assy 両端のピロボールを固定する際、ピロボールの動きを妨げない位置に固定して下さい。

**図 6** この図は、正チェンジです。



取付け穴	L(長さ)の目安 正チェン	L(長さ)の目安 逆チェン
A	278mm	278mm
B	287mm	287mm
C	281mm	281mm
D	290mm	290mm

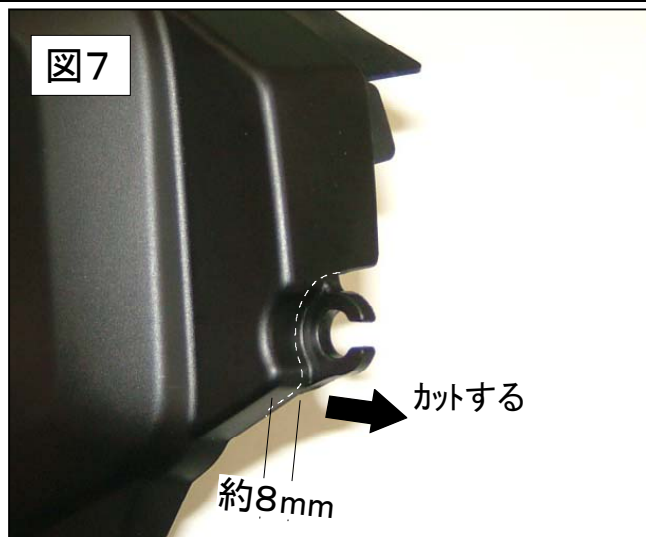


## カバー(LH)の加工、取り付け

**国内仕様のCBR1000RRは、左側カバーの加工が必要です。(右図参照)**

破線で示した部分をヤスリやニッパ等を使って取り除いて下さい。

現物合わせを行いながら、稼動部(シフトチェンジ時)に干渉しない様に加工して下さい。(図7)

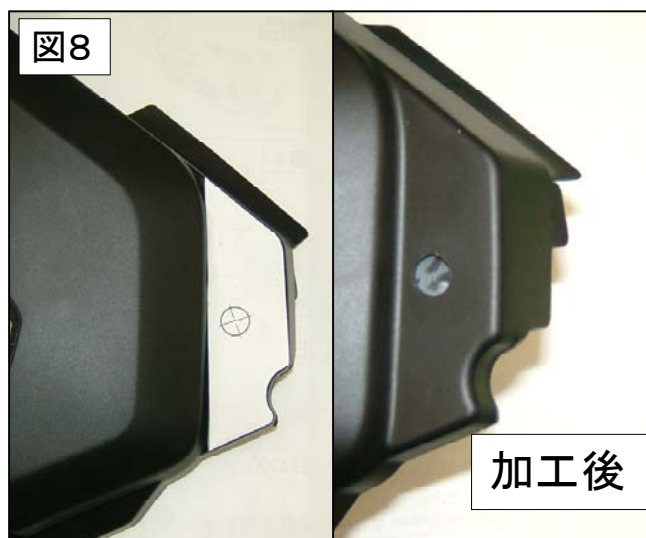


右図のように型紙を使いカバーに穴センターの目印をつけます。ハンドドリル等を使ってφ10の穴をあけます。

(図8)

作業は、ケガや、事故の無い様に充分注意して、行なってください。

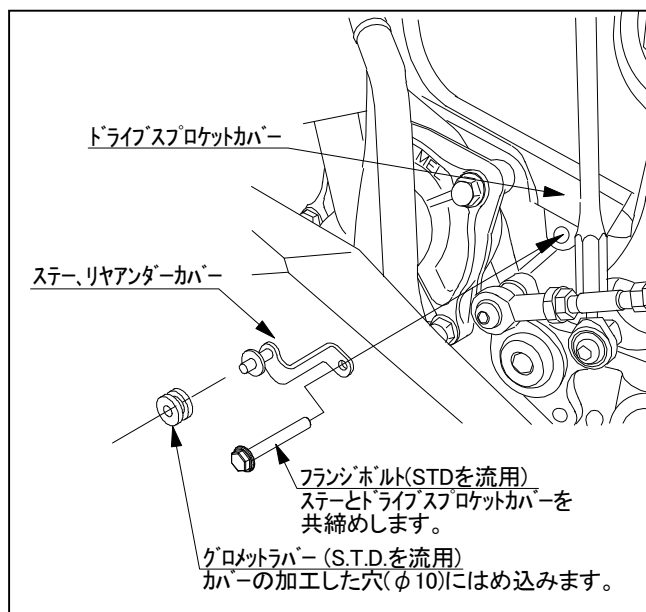
また、作業に不慣れな方は、整備士やプロのメカニックにお任せする事をお勧め致します。



## 左側カバー用のステーを取り付けます。

ステーとドライブスプロケットカバーの下側の取り付けボルトを共締めして下さい。(右図参照)

カバーにグロメットラバー(S.T.D. 流用)をはめ込み、車体に取り付けて下さい。



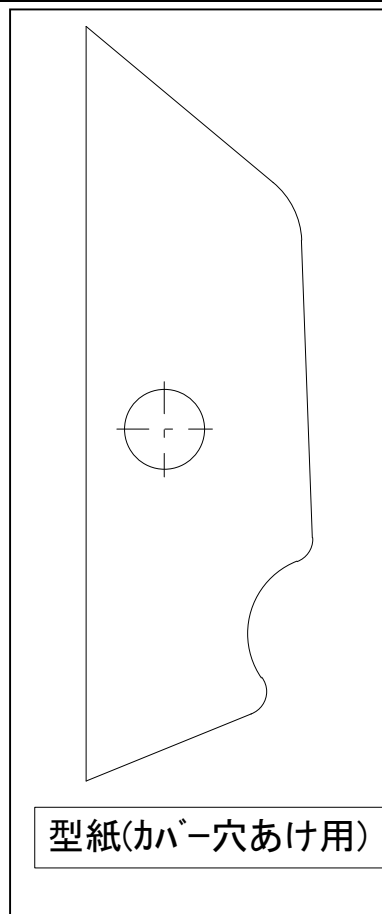
**《3. 確認》****3. 1 試走前の確認**

- ① 干渉している箇所はないか。(特に可動部)
- ② 可動部がスムーズに動くか。
- ③ 各ボルト、ナット類の締め忘れがないか。
- ④ リヤブレーキが正常に効くか。
- ⑤ ストップスイッチが正しく作動するか。
- ⑥ ストップランプが正しく点灯するか。

**3. 2 走行後の確認**

- ① 各速へスムーズにシフトできるか。
- ② 各ボルト、ナット類の緩みがないか。

**⚠注意 各部に干渉や締め忘れが無い  
か充分にご注意下さい**

**【メンテナンスについて】**

ベアリング、ピロボール部の円滑な動きを妨げないように、潤滑には十分気を付けて下さい。振動によって、ボルト、ナット類が緩むことがありますので、必要に応じて増し締めをして下さい。特に転倒時には緩みがないか、点検をして下さい。

本説明書は末永く保管し、メンテナンス等の機会には、活用するようにして下さい。

製品上の問題点、取付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお電話にてお問い合わせ下さい。

(株) モリワキエンジニアリング

〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町6656-5

Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152

HP <http://www.moriwaki.co.jp>